

2025.8



エノキヤマツツジ(町花)

かみのくに

# 第218号 議会だより



## 主な内容

6月定例会で決まったこと

一般会計補正予算など ..... 2P～3P

政務活動費報告 ..... 3P

ここが聞きたい一般質問に5人が登壇 ..... 4P～13P

委員会活動

(議会広報発行に関することなど) ..... 14P

議会の動き ..... 14P

上ノ国小学校  
人権の花運動

# 第2回定例会

第2回定例会は、6月3日（火）に開催されました。

町長から提案された案件は、令和7年度各会計補正予算をはじめ、条例の一部改正など17件で、議会からは、意見書の提出など3件が、いずれも原案のとおり可決されました。

## 審議して決まつたこと

### 専決処分

#### ■令和6年度一般会計補正予算

健康づくりセンター大規模改修工事請負費など、6484万1千円を減額し、予算総額は64億9463万8千円となりました。

規模改修工事請負費など、6484万1千円を減額し、予算総額は64億9463万8千円となりました。

〈全員賛成で承認〉

### 条例

#### ■上ノ国町いじめ防止対策推進条例の制定について

いじめの未然防止、早期発見、早期解消その他いじめに係る対策を総合的かつ効果的に推進するにあたり、いじめ防止対策推進法に基づき、新たに条例を制定するものであります。

〈全員賛成で承認〉

#### ■財産の無償譲渡について

普通旅費など5万1千円を減額し、予算総額は5億8535万円となりました。

〈全員賛成で承認〉

て

公設光ファイバーケーブル設備の老朽化に伴い

設備更新費用の増大が今後見込まれることから、

### 正

#### ■上ノ国町職員の勤務時間及び休日休暇に関する条例の改正

上ノ国町職員の育児休業等に関する条例の改

### 例の改正

#### ■上ノ国町家庭的保育事業等の設備及び運営に関する基準を定める条例の改正

上ノ国町家庭的保育事業等の設備及び運営に関する基準を定める条例の改正

### 正

### 正

### 正

地方公務員の育児休業税条例の改正

等に関する法律の一部を改正する法律が10月から施行される」とに伴い、改正するものです。

### 正

### 正

### 正

地方税法等の一部を改正する法律が公布されたことに伴い、改正するものです。

### 正

### 正

### 正

### 補正予算

#### ■上ノ国町税条例の改正

地方税法等の一部を改正する法律が公布されたことに伴い、改正するものです。

### 正

### 正

### 正

#### ■上ノ国町特定教育・保育施設及び特定地域型保育事業の運営に関する基準を定める条例の改正

上ノ国町特定教育・保育施設及び特定地域型保育事業の運営に関する基準を定める条例の改正

### 特別会計

#### ◆国民健康保険

国民健康保険システム

予算も予算で支援法施行規則等の一部を改正する内閣府令が公布されたことに伴い、改正するものです。

#### ■上ノ国町職員の育児休業等に関する条例の改正

上ノ国町職員の育児休業等に関する条例の改

#### ■上ノ国町職員の勤務時間及び休日休暇に関する条例の改正

上ノ国町職員の勤務時間及び休日休暇に関する条例の改

### 正

### 正

### 正

### 正

### 正

### 正

## ◆後期高齢者医療

後期高齢者医療システム改修業務委託料170万3千円を追加し、予算総額は9443万7千円となりました。

〈全員賛成で可決〉

## 契約の締結

- 町道勝山中須田線固定式防雪柵設置工事
- 契約の金額 9240万円
- 契約の相手方 株式会社小林建設
- 〈全員賛成で可決〉
- 宮越橋長寿命化修繕工事
- 契約の金額 9229万円
- 契約の相手方 株式会社若狭組
- 〈全員賛成で可決〉

## 意見書

- 公営住宅中崎団地建替工事（4号棟）
- 契約の金額

1億4833万5千円

実現に資する森林・林業・木材産業施策の充実・強化を求める意見書

- 契約の相手方 株式会社小林建設
- 公営住宅中崎団地建替工事（5号棟）
- 契約の金額 1億3603万2千6百円
- 契約の相手方 京谷建設工業株式会社
- 〈全員賛成で可決〉

〈全員賛成で可決〉  
意見書を関係機関に提出しました。

## 議員辞職

上ノ国町議会における議員報酬の見直しについて、必要な事項を調査・研究するため、全議員で構成する議員報酬調査特別委員会を設置しました。但し書きの規定に基づき、議長において4月30日付けで上ノ国町議会議員を辞職することを許可しました。

## 特別委員会の設置

- 上ノ国町議会議員、久末善輝氏から一身上の都合により、4月30日付けで議員辞職したい旨の辞職願が、4月11日に議長へ提出されました。

# 令和6年度政務活動費収支報告

政務活動費は、地方自治法の規定に基づき、議員の調査研究などに要する経費として、条例により月額10,000円とし、年間120,000円を交付しています。また、「政務活動に要する経費」を定め、必要に応じ調査を行うなど、使途の透明性の確保に努めています。なお、各議員の報告書はホームページで公開しているほか、役場に備え付けてありますので、希望する方は閲覧できます。

議員名	交付額	支出額	返還額	活動内容
小間均	120,000	96,073	23,927	長野県上伊那郡宮田村視察調査など
岩田靖	120,000	96,317	23,683	長野県上伊那郡宮田村視察調査など
仲澤嘉彦	120,000	95,482	24,518	長野県上伊那郡宮田村視察調査など
川島忠治	120,000	112,751	7,249	議員活動に必要な図書、資料等の購入や事務費
久末善輝	120,000	9,972	110,028	議員活動に必要な図書、資料等の購入
福原賢孝	120,000	133,478	0	洋上風力発電事業に係る視察調査など
片石鉄彦	120,000	13,272	106,728	議員活動に必要な図書、資料等の購入
花田英一	120,000	9,972	110,028	議員活動に必要な図書、資料等の購入
京谷作右衛門	120,000	9,972	110,028	議員活動に必要な図書、資料等の購入

ここが聞きたい

# いっぽん質問

忠魂祭の今後の方向性は

▼川島 忠治 議員

規模を縮小し継続する方向で検討

▼工藤町長



かわしま ちゅうじ 議員

るのか。

②戦後80年田という節

目を機に、町民誰もが参

加できる、国や道などが実施している戦没者追悼式のよう宗教形式を伴

わない形での実施を検討

する」ことが求められているのではないか。

答弁

忠魂碑保存奉賛会は、

各町内会を構成員として組織され、今後について

の協議は、今年度の忠魂祭典の実施以降に行う予定です。

忠魂祭典は、戦没者の慰靈を目的とした式典で、遺族会も解散し、現在では参列者も減少しています。

昨年12月定例会での質問に対し、「終戦から80年という節目を迎えることから、今後の在り方にについて検討を進める」などの答弁をいただいていますが、次の点について伺います。

①忠魂碑保存奉賛会とは、どのような団体で構成され、会合を開いてい

向で検討していますが、忠魂祭典への参列者が年々減少している現状を踏まえ、町単独での戦没者追悼式の実施についても、現時点で検討している現時点で検討していません。

してこなかつた状況であります。

また、町民が主体的に実施できるような態勢についても、構成員である町内会と協議を進めた上で、実施主体を連合町内会、もしくは民間団体に移していくことも、今後考慮して進めなければと思っています。

再質問

今年の3月連合町内会でも問題提起もなく、連合町内会三役に経過報告や、相談する必要もな

かったのか。

また、忠魂祭典の財源は各町内会から会費を徴収し取り組んでいます

が、忠魂祭典が町や町内会から独立し、町民が自ら的に運営できるようないことを考慮し、大いに議論をすべきと思います。

ある町内会でも、神社に対する維持負担金という問題も議論されてきて

いる。

この忠魂祭も少し違つた角度で自主的に運営出来るような方法も、連合町内会で議論する場を持つて欲しい。

大坂住民課長

連合町内会への調整を中心とした慰靈祭を行つてきた経緯があり、今後についても、時勢に合わせて規模を縮小する形で忠魂祭典を継続する方

あり方についての提起は

大坂住民課長

今年度の式典終了後、連合町内会に対して会費の問題、今後のあり方について提起し協議していく



## 洋上風力発電稼働後の津波対策について

▼福原 賢孝 議員

法定協議会等の場で議論したい



ふくはら  
福原 賢孝 議員

▼工藤町長

内に沿岸に並びますが、北海道電力の要望事項についての見解を伺います。

②檜山沖で計画されている風力発電設備の設置方式は着床式であり、技術的及び経済的な理由から水深60メートルより浅い海域に設置されるのが一般的とされ、檜山沖は

力が倒れて漂流物となり、主要国道が巨大な羽根などでふさがれれば、復旧、復興に大きな支障が出ることが想定され、大型風車設置・稼働前に議論を深め、もつと沖合に設置するなどの検討も必要と考えますが見解を伺います。

質問

①再エネ海域利用法に基づく石狩・南後志地区の法定協議会で、北海道電力は「地震や津波の発生時に洋上風力が倒れて漂流物となる可能性をあげ、泊原発の冷却水取水や防潮堤の健全性確保を理由に周囲7キロの海域に洋上風力を設置しないよう求める」要望事項をあげました。

檜山沖は地元協議が整い、今年度中には「促進区域」に指定され、檜山沖の洋上風力は3キロ以

日本海沿岸における地震・津波対策について  
▼福原 賢孝 議員  
早期避難の重要性について周知を図りたい  
▼工藤町長

内に沿岸に並びますが、北海道電力の要望事項についての見解を伺います。

②檜山沖で計画されている風力発電設備の設置方式は着床式であり、技術的及び経済的な理由から水深60メートルより浅い海域に設置されるのが一般的とされ、檜山沖は

海底地形が複雑で、水深が場所によって大きく異なり、設置場所の距離調整が容易ではない状況にあることから、今後、法定協議会等の場で議論したい。

また、本町の沿岸部では、避難道路や階段が整備されていますが、避難施設の維持管理や必要に応じた改良工事などに努めるとともに、避難訓練を定期的に実施することで、住民の避難意識の向上と生命を守る体制を強化したい。

解や諦めが生じないよう、早期避難の重要性について周知徹底を図りたい。

▼福原 賢孝 議員  
早期避難の重要性について周知を図りたい  
▼工藤町長

3月12日の北海道新聞の記事によると、北海道は、北海道南西沖などの断層でマグニチュード7を超す巨大地震で津波が発生した場合の被害想定をまとめたと報じられ、日本海沿岸に甚大な被害をもたらす地震の発生確率は、今後30年以内では比較的低いとされていますが、被害想定についての見解を伺います。

①北海道電力があげた「要望事項」については、泊原子力発電所の安全性確保の観点から出されたものであると認識しています。

報道された内容は、地震発生後直ちに避難を始める人の割合が低く、過去の統計データ等に基づきマクロ的に算出されたものであるため、一つの指標として受け止めるものであります。しかし、「避難しても無駄」と住民に誤

令和5年に地域防災計画が策定され、津波ハザードマップを更新した点も踏まえ、年度が変わることで防災計画等も色々な話し合いを持たれるべきではないか。

再質問

今年度は、汐吹や扇石の避難階段を見直す取り組みを進めていく部分もありますので、今後また

新谷 総務課長

北海道の方から津波、地震についての情報が順次公表されると思思います、更新できるものにして検討を進めたい。

再々質問

能登半島沖地震では、床に直接寝ることで床からの冷気で体調を崩す人が多かったです、厳冬期の防寒対策や簡易ベ

ツドの備蓄について取り組んでいただきたい。

新谷総務課長

厳冬対策の備蓄品は整備され、徐々に数を増やしていく形になると思いますが、保管場所の関係も勘案しながら、今後必要なものは順次整備していく形を取りたい。

陸上風力発電所の建設計画について

▼福原 賢孝 議員

環境保護と地域振興の両立を目指す

▼工藤町長

質問

現在、4事業体が湯ノ岱地区周辺で陸上風力発電計97基の大型風力発電が立つことになります。

このうち3つの計画は事業想定区域が重なり、立地場所が競合する場合は事業者間で協議して決

各事業者が実施する環境影響評価手続において、調査・予測・評価が進められ、町としても地域住民や事業者と連携して、環境保護と地域振興の両立を目指します。

谷口政策推進室長

また、事業想定区域が重なる計画は、一部の関係する事業者間で協議が進められていますが、現時点では、町がその調整に関与する予定はありません。

再質問

湯ノ岱地区の一帯は道南のブナ林の中心地であり、風車作業道や大型機材の設置で木々が大量に伐採されると山の保水力が損なわれ、泥水の発生確率が高くなり漁業被害も想定され、さらに作業道からクマや鹿も容易に人里に下りやすくなり、町民への危険性や農業への影響が危惧されます

が、これらのことなどをどのように考へているのか。

再々質問

昨年12月の定例会で、ゾーニングマップを作成すべきとの提案をし、再生可能エネルギーの普及

がアセスメントをしていくような状況になっていますので、各住民等に公示しながら順次議論されていくものと思います。

谷口政策推進室長

今年度中の策定を予定していますが、まだ事業者選定等行っていますが、事業者選定後に委員会等開催し進めていくことになりますので、完了時期は申し上げられませんが、今年度中に策定を考えています。

移住対策について

▼福原 賢孝 議員

関係機関と連携を図り取り組みたい

▼工藤町長

質問

政務活動調査で移住・空き家対策について青森

県三戸町役場を訪問しました。青森県は、6圏域に分

推進の重要性と環境保全の両立が必要だからゾーニングマップ等の作成を早急に整備すると答弁をされました。ゾーニングマップはいつ頃出来上がるのか。

かれてそれぞれを紹介する移住パンフレットなど

により、きめ細かな情報提供がされています。

三戸町については、八戸圏域連携中核都市圏の一部で、「八戸都市圏スクラム8」の移住パンフレットを作成しており、先輩移住者の多様な生活スタイルや、JUTAーン者、東京、大阪、海外からの移住者が紹介されています。

また、各自治体の支援内容や仕事、住宅、結婚、子育てなど地域の魅力もふんだんに掲載されています。

これまで、「子どもを産み育てやすい環境づくり」を柱に、経済的負担軽減を図り、地域の自然環境や産業構造、生活環境などを紹介したパンフレットを令和5年度に更新していますが、移住希望者に対してタイムリーな情報を提供できるよう、工夫を重ねたい。

また、本町及び檜山圏域7町の魅力を伝えるためのパンフレット作成は、地域振興や移住促進に向けた有効な手段であると考え、関係機関とも連携を図りながら取り組みを進めたい。

答  
弁

全国的な人口減少が続いている中で、本町においても将来的な人口減少は避けられない現状となつており、移住・定住の促進に向けて、内容を充実させたパンフレットの作成は有効であると考えています。

生成Aーについて

▼福原 賢孝 議員

効果的な活用に向けて取り組みを進めたい

▼工藤町長

質  
問

①総務省の調査で、昨年12月時点で市区町村の約3割が生成人工知能(Aー)を導入していることが明らかになりました。

今後の導入予定や検討中を含めると半数を超えるとのことであり、上ノ国町の生成Aーの実態について伺います。

②生成Aーの活用については、情報の偏りや偏見などが反映されるリスクがあるとの指摘もあります。反面、町の技術系職員不足を補える利点も考慮できると考えます。

Aーを利活用した効率的な自治体運営について、所見を伺います。

答  
弁

①職員個々で活用している実態が多く、その活用方法や好事例などを職員間で共有を進めることで、業務の効率化を図っているところであり、効果的な活用に向けて取り組みを進めたい。

②生成Aーを導入する際には、運用上のルールや適切な監視体制を整えることが重要であり、Aーによるデータ分析や業務支援は、職員不足を補う一つとしても有効な手段になると考えます。

Aーが得意とするデータ処理や分析を活用し、人間が持つ創造性や判断力を組み合わせることで、効率的かつ効果的な行政運営を実現したい。

## 「ナチュラル・ビズ・スタイル」実施 (年間を通して働きやすい服装)

脱炭素社会の実現に向けて、環境に配慮した取り組みの一環として、気象状況や執務環境等に応じ、通年でノーネクタイ等の快適で働きやすい服装で会議等（本会議、委員会など）に出席するナチュラル・ビズ・スタイルを実施します。



## 地域みらい留学について

### ▼福原 賢孝 議員

#### 進学検討や再訪意識の醸成に繋げたい

#### ▼上野教育長

政府は、今年度から高校授業料無償化を決定しました。

上ノ国高校は国内留学制度の「地域みらい留学」を2027年度からの導入を目指し、今年度から全国組織に参加するわけですが、町内外問わず生徒の親御さんは、ほとんどが働いています。親御さんの負担軽減を図り、上ノ国高校を希望する生徒の皆さんのためにも給食を提供するべきと考えます。

①高校授業料無償化により、函館や札幌などへの進学のハードルが下がります。

とになり、私の提言が上ノ国高校の存続の一助にもなり、「地域みらい留学」に至っても、親御さんの負担を軽減し魅力あるポイントになると思いますが、所見を伺います。

②「地域みらい留学」導入決定前の今年度は、R活動やイベント、説明会開催等の企画を立てているのか伺います。

#### 答弁

①上ノ国高等学校においては、地域学校協働活動による魅力ある教育活動が進められており、道

のとれた献立を提供することで、生徒の健康と学習能力の向上も期待できるのではないか。

上野教育長が答弁を述べています。

加えて、お弁当は親子の絆や互いへの思いやりを醸成するものであると、う考えに変わりはない、そういう機会を無くし、阻害するべきではないと考えています。

②オンラインによる学校説明会や東京都で開催される高校進学合同説明会に参加し、学校PR活動を行うほか、これらの活動を通じ当校に興味関心を持った道外の中学生を本町へ実際に招き、オーブンスクールへの参加をはじめ、本町ならではの体験活動や地域の方々との交流の機会を提供することことで、学校や地域の魅力を実感していただき、進学検討や再訪意識の醸成に繋げていきた

軽減され、栄養バランスのとれた献立を提供すること、親に対する感謝や敬意の気持ちを生涯忘れることがなく子どもたちの記憶に残り続けるものだと思っています。

本町では、平成21年から18歳までの医療費無償化をはじめ、平成26年からは保育料及び服飾費、小中学校の学校給食費、学童保育の負担金等の無償化を順次行い、令和4年からは出生祝い金制度を設けて、子育て支援策を充実してきています。

さらに、上ノ国高等学校の生徒に関しては、通学費の助成、見学旅行費の助成、海外研修事業への助成、令和6年度からはブリティッシュヒルズ英語研修に関する助成、英語向上推進事業への助成等行っているところであり、多くの市町村と比較しても優位性はあるものと考えています。

## 農業経営維持強化支援事業について

▼仲澤 嘉彦 議員

補助の目的は達成されたものと判断

▼工藤町長



なかざわ よしひこ  
仲澤 嘉彦 議員

答  
弁

中古農業機械について  
は、昨年度まで補助対象  
としていましたが、実績  
としては、令和2年度ま  
では毎年10件以上の申請  
件数で推移していたとこ  
ろ、令和3年度が3件、  
令和4年度が10件、令和  
5年度が3件、令和6年  
が1件と大きく減少して  
います。

このような実態を踏ま  
え、当該補助の目的は達  
成されたものと判断し、  
令和6年度末をもって終  
了したことから、昨年度  
までと同様な中古農業機  
械への補助については考  
えていません。

工藤町長

多くの小規模な農業經  
營者は高額な農機具の購  
入がままなりず、農作業  
の目的や使用頻度から、  
安価な中古農機具の購入  
は、農業經營を圧迫せず  
に効率化を図ることが可  
能であると多くの農業者  
が要望していますが、中  
古の農機具は補助対象外  
であります。

農業者からの強い要望  
を踏まえ、中古農機具の  
購入を補助対象とする制  
度改正の実施について、  
所見を伺います。

再質問

高額な新品の農機具で

はなくとも安価な中古の  
農機具を使用することと  
で、農業經營にとってプ  
ラスの面が多く、高齢な  
どから離農される際にも  
継承できる。

一部の農家からではあ  
りますが、中古が補助対  
象外となつたことに對し  
て、購入したい農機具が  
あるとの声が寄せられ、  
需要があるものと思われ  
ますが再考する考えはな  
いか。

質  
問

中古農業機械について  
は、昨年度まで補助対象  
としていましたが、実績  
としては、令和2年度ま  
では毎年10件以上の申請  
件数で推移していたとこ  
ろ、令和3年度が3件、  
令和4年度が10件、令和  
5年度が3件、令和6年  
が1件と大きく減少して  
います。

このように、農業經營  
の目的や使用頻度から、  
安価な中古農機具の購入  
は、農業經營を圧迫せず  
に効率化を図ることが可  
能であると多くの農業者  
が要望していますが、中  
古の農機具は補助対象外  
であります。

農業者からの強い要望  
を踏まえ、中古農機具の  
購入を補助対象とする制  
度改正の実施について、  
所見を伺います。

## 町道の未舗装道路について

▼仲澤 嘉彦 議員

令和8年度予算で実施する方向で検討

▼工藤町長

質  
問

慮した結果、令和8年度  
予算で実施する方向で検  
討しています。

今後においても、交通  
量が多い道路や通学路、  
また緊急車両の通行が必  
要となる道路を優先しな  
がら、限られた予算の中  
で効率的かつ計画的な整  
備を進め、地域住民の生  
活環境の向上と、安全で  
快適な交通環境の確保に  
努めます。

町道大潤漁港線の一部  
未舗装道路は早急に舗装  
を受けた経緯などもあ  
り、平成24年から補助を  
しましたが、どんな制度  
でも財政的な面からも際  
限なくやれません。

財政がついて行けない  
という現状を理解してほ  
しい。

答  
弁

町道大潤漁港線の舗装  
工事については、本年度  
の実施を予定していまし  
たが、予算の確保状況や  
工事全体の発注件数を考



町道大潤漁港線未舗装道路

## 風車の事故防止対策と安全対策について

▼小間 均 議員

安心して暮らせる環境づくりに取り組む



小間 均 議員

答弁

▼工藤町長

再質問

道路沿いに近い風車の羽が折れて道路に落下し、車と接触して事故になった場合の責任はどうなるのか。

本町には多数の風車が設置され、住民の皆様が不安を抱えていることは、十分に認識しています。

谷口政策推進室長

小型風車は、土地から風力発電設備を含めて同

心して暮らせる環境づくりに向けて、全力で取り組みます。

事故を起こした土地の人は、土地を売つたら誰が補償するのか詳しくお願ひします。

事故に関しては、土地の発電設備の問題かと思いまますので、責任の所在に関する問題では風車本体を所有している事業者となるかと思います。

質問

秋田県内で起つた風車ブレード落と事故で、男性が死亡するという痛ましい事故がありました。

本町には多数の風車が道路沿いなどに設置されており、住民が不安に思っています。

小型風車に関しては、電気事業法に基づいて設置、維持管理しているものになりますので、事故等があった場合には、基本的に事業者が責任を負うことになるかと思います。

町としては、こうした法的権限の有無にかかわらず、住民の皆様から風車の異音や不具合等の通報を受けた際には、速やかに事業者へ連絡するなど、できる限りの対策を講じ、関係機関と連携しながら、住民の皆様が安

風力発電設備の設置や安全管理は、町が直接的な法的権限を有するものではなく、電気事業法など国の定める基準に基づき、事業者が適切に設置・管理を行うこととなっています。

各自治体では、事故防止策や安全対策を講じているのですが、人の命も奪われている事故が起きており、これらの対策を講ずる考え方があるか、所見を伺います。

また、維持管理に関しても小型風力は、比較的高額な値段で電気が売買されている現状があり、維持管理を万が一怠りますと、売買契約も成立しないという法的措置もありますので、抑止されてい

じ所有者が持つている場合もありますし、借地の場合もあります。風車の事故に関しては、土地の問題というよりは、風力発電設備の問題かと思いまますので、責任の所在に関する問題では風車本体を所有している事業者となるかと思います。

質問

獣友会や関係機関等と協議する

▼工藤町長

市街地の熊の出没時の発砲許可について



岩田 靖 議員

近年の熊の市街地への出没が相次ぐ中、市町村の判断で特例的に市街地での猟銃の使用を可能と

する」となどを盛り込んだ改正鳥獣保護管理法が成立しました。

しかしながら、実際に市街地に熊が出没した場合、発砲経験がないことで危険が伴い、様々にリスクが考えられ、自治体やハンターに判断の責任を背負わされる事も危惧されます。



を導入し、職員や管理人が不在となる夜間や年末年始などにおいても防犯対策を講じています。

### 再質問

防犯カメラの役割は、多岐にわたることは、承知のことだと思います。学校や通学路、子どもが集まる公園などにも、防犯カメラの必要性が出てくるのではないかと思います。さらなる安全性のために、防犯カメラの設置を今一度考えてみてはいかがでしょうか。

### 佐藤施設課長

防犯カメラの設置は、一定の抑止効果はあると思いますが、報道等見る限りの販売所に防犯カメラが付いていても盗難に遭う状況がありますので、治安の状況を確認しながら設置の方を検討したい。

## 上ノ国町民プールの改修について

▼岩田 靖議員

### 費用対効果の高い施設の改修を計画したい

### 再質問

#### 上ノ国町民プールは、

老朽化が否めない状況にあり、利用者は減少傾向にあるものの、子どもたちにとって楽しみな施設であり、教育的な役割を果たしていると考えます。

また、天候や気温によつては、水から上がつた際に寒さを訴える子どももいると聞いています。

近隣の町では、多くが温水プールの整備が進んでいます。

温水化されたもう少し大きなプールであれば利

用者の増加につながる可

能性があると考えます。

今後のプールの改修に際し、温水化を含めた整備について、どのような考

### 質問

### 答弁

上ノ国町民プールは、もたちだけでなく、大人の人たちも使用していると伺いました。

上ノ国プールも、改修が新たに建てるのかわかれませんけれども必要性をすぐ感じます。

利用者数は子どもの減少に伴つて年々減少していましたが、コロナ禍開けに夜間プールを開設したこともあり、仕事帰りの大人の利用が見られたため、若干ではあります。が令和6年度から増加傾向となつています。

近隣町では温水プールの設置を行つており、幅広い年齢層に利用されていると伺つていますことから、今後、上ノ国町個別施設計画に基づいて、

利用者の年齢層やニーズを把握した上で、温水化を含めた適切な規模や機能を検討し、費用対効果の高い施設の改修を計画

したい。

### 再々質問

厚沢部町の大人の利用者の中には、歩行困難になつている人たちがリハビリに使う例も見受けられ、プールは水深が8センチくらいの歩行専用のプールがあります。上ノ国町からも厚沢部町まで出向いて、歩行用プールを使用している人も見受けられるそうなので歩行用プールの必要性も感じられますので、ぜひ検討していただきたい。

### 塚田社会教育担当局長

### 塚田社会教育担当局長

プールについては、老朽化が進んでおり改修については考えています。現在、上ノ国地区と河北地区にありますが、将来的に一つに集約した形での改修になると想います。規模等については、プールの利用者から多く声を伺い、規模についてや温水化も考えていくたいと思います。

# 委員会活動

閉会中の活動の一つとして、各委員会では所管（所掌）事務調査を行っています。その調査事務の結果報告がありましたので概要を掲載します。

## 総務文教常任委員会

議会広報発行に関すること



## 議会運営委員会

議会の運営と議長の諮問事項



全道議員研修会  
【7月8日 札幌市】



# 議会の動き

4月

札幌コンベンションセンターにて、議員研修会

セントラルにて、議員研修会

7日

上ノ国小学校入学式

8日

上ノ国中学校入学式

9日

上ノ国高等学校入学式

10日

檜山町村議会議長会役員会、定例議長会議（江差町）

11日

総務文教常任委員会

12日

檜山町村議会議長会役員会、定例議長会議（江差町）

13日

全員協議会

14日

道南地区森林・林業・林産業活性化推進議員連盟連絡会総会、研修会（木古内町）

15日

北海道町村議会議員公務災害補償等組合議会臨時会

16日

北海道町村議會議長会理事会（札幌市）

17日

全員協議会

18日

会議会、研修会（木古内町）

19日

議会運営委員会

20日

議会運営委員会

21日

議会運営委員会

22日

議会運営委員会

23日

議会運営委員会

24日

議会運営委員会

25日

議会運営委員会

26日

議会運営委員会

27日

議会運営委員会

28日

議会運営委員会

5月

議会運営委員会

29日

議会運営委員会

30日

議会運営委員会

31日

議会運営委員会

6月

議会運営委員会

1日

議会運営委員会

2日

議会運営委員会

3日

議会運営委員会

4日

議会運営委員会

5日

議会運営委員会

6日

議会運営委員会

7日

議会運営委員会

8日

議会運営委員会

9日

議会運営委員会

10日

議会運営委員会

11日

議会運営委員会

12日

議会運営委員会

13日

議会運営委員会

14日

議会運営委員会

15日

議会運営委員会

16日

議会運営委員会

17日

議会運営委員会

18日

議会運営委員会

19日

議会運営委員会

20日

議会運営委員会

21日

議会運営委員会

22日

議会運営委員会

23日

議会運営委員会

24日

議会運営委員会

25日

議会運営委員会

26日

議会運営委員会

27日

議会運営委員会

28日

議会運営委員会

29日

議会運営委員会

30日

議会運営委員会

29日 檜山管内消防団総合訓練大会

（函館市・札幌市）